

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
高梁中央地区

平成30年2月

岡山県高梁市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	図書館利用者数	人	27,794	50,000	55,851	確定 見込み ●	○	あり なし	56,680	H30年2月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	利用者数は大幅に増加したが、今後も継続して利用してもらえるような取り組みが必要である。
指標2	複合施設利用者の満足度	%	14	24	80	確定 見込み ●	○	あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	複合施設を始めとした備中高梁駅周辺の開発が完了し、利用者の満足度は大幅に改善した。
指標3	エリア内の歩行者通行者数	人	4,679	5,150	5,671	確定 見込み ●	○	あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	目標値は達成したが、複合施設を拠点として、中心市街地の回遊性を向上させる取り組みが必要である。
指標4						確定 見込み		あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
指標5						確定 見込み		あり なし		H 年月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1					確定 見込み				H 年月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標2					確定 見込み				H 年月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	
その他の数値指標3					確定 見込み				H 年月			<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	複合施設の積極的活用	・複合施設内でイベントを開催した。	・さまざまな世代を対象としたイベントを開催し、交流人口の増加につながった。	・継続的にイベントを実施するとともに、周知方法等を検討する必要がある。
	備中高梁駅周辺のにぎわいの持続	・高梁市図書館と商店街等とが連携したイベントを開催するため、実行委員会の設立に向けて協議を行った。	・高梁市図書館、商店街等の民間事業者、個人、市を含めた実行委員会の設立が決定した。	・早期のイベント開催に向けて、実行委員会を開催する必要がある。市は、民間・個人が開催するイベントの申請・届出等のバックアップを行う。
	公共交通ネットワークの構築	・生活福祉バス、乗合タクシーの継続運行を行うとともに、乗合タクシー実証運行中であった一部地域について、本格運行に切り替えた。 ・路線バスへの運行支援を行った。	・中心市街地と各地域拠点を結ぶ公共交通ネットワークが確保された。	・中心市街地と各地域拠点を効果的・効率的に結ぶ、持続可能な公共交通ネットワークの確立が必要である。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	市街地の回遊性の向上	・整備した複合施設から商店街や観光地などへの人の流れを作るため、市内の高校と商店街が連携したイベントを商店街で開催するなどした。	・市内外からの乗客があり、商店街の活性化につながるのと同時に、高校生と商店街との交流が促進された。	・複合施設、商店街、観光地という一連の流れを構築するために、継続的なイベントの開催や空き店舗の活用などが必要である。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項